

問 B-3. 図 5-5 に示す土地において TS を用いた境界点間測量を実施し、表 5-4 の精度管理表を得た。この精度管理表から確認できる事項を踏まえ、対応すべき内容が三つある。【例】に倣って、対応すべき内容及びその理由をそれぞれ解答欄に記せ。

ただし、様式及び作業機関名などの省略された諸元情報に関するものは除く。また、表 5-4 及び【例】の精度管理表に記載の較差は絶対値で表示している。

なお、点間距離は、全て観測することができ、測量を行った範囲の土地は平たんであるものとする。

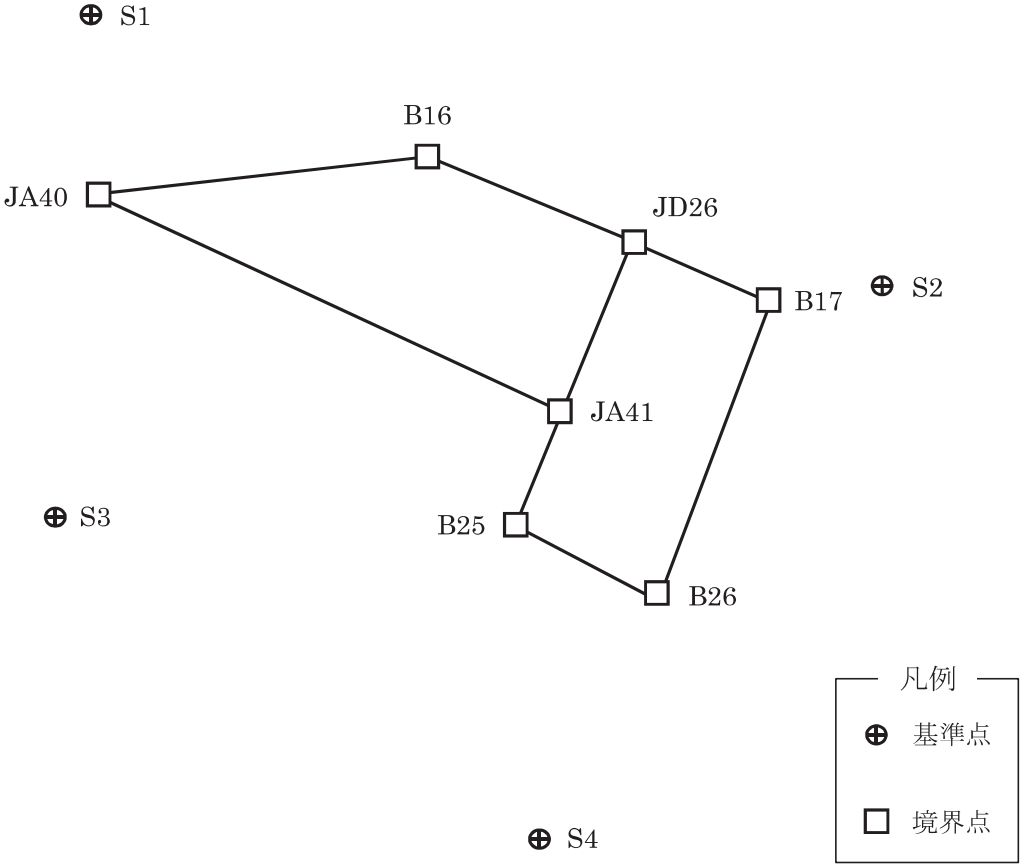


図 5-5

表 5-4

測点	水平位置（距離）				摘要
	計算値 (m)	測定値 (m)	較差 (m)	許容範囲 (m)	
B16 ～ JD26	15.254	15.250	0.004	0.010	平地 10 mm
JD26 ～ B17	9.922	9.920	0.002	0.010	〃
B17 ～ B26	22.688	22.683	0.005	0.011	平地 S / 2,000
B26 ～ B25	10.683	10.680	0.003	0.010	平地 10 mm
B25 ～ JA41	8.783	8.798	0.015	0.010	〃
JA41 ～ JD26	12.201	12.205	0.004	0.010	〃
JA41 ～ JA40	30.642	30.634	0.008	0.010	平地 S / 2,000

【例】

精度管理表					
測点	水平位置（距離）				摘要
	計算値 (m)	測定値 (m)	較差 (m)	許容範囲 (m)	
A ～ B	10.213	10.218	0.002	0.010	平地 10 mm
B ～ C	12.337	12.336	0.001	0.010	〃
C ～ A	8.597	8.600	0.003	0.010	〃
対応すべき内容及びその理由					
測点間 A ～ B の較差について、計算結果が間違っているため、正しい値 0.005 m に修正する。					

〈次のページに続く〉